

## コラム 低燃費舗装の開発

### ■低燃費舗装とは

低燃費舗装は、タイヤ／路面転がり抵抗(以下、転がり抵抗)を小さくすることによって自動車のCO<sub>2</sub>排出量を低減(走行燃費を改善)することを目的に新たに開発した舗装技術です。舗装チームでは、(株)NIPPOと舗装路面の転がり抵抗の低減メカニズム解明に向けた共同研究を行い、その研究成果の一つとして本舗装技術を開発しました。

低燃費舗装は、適度なきめ深さを確保しつつ、骨材を表面に緻密にかつ平滑に並べた路面テクスチャ(ネガティブテクスチャ)とすることで転がり抵抗を低減し、自動車走行燃費の向上に寄与できると考えています。

当共同研究においては、技術開発と性能評価の一部を分担実施したことにより、効率的かつ効果的な研究を実施することができ、かつ今までにない新たな低炭素舗装技術を開発することができました。

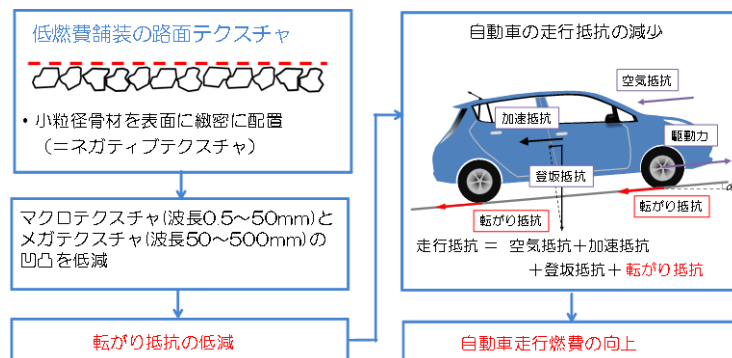


図-1 低燃費舗装のメカニズム

### ■特長

#### ・低燃費性

自動車の走行抵抗の一つである「転がり抵抗」の小さい路面テクスチャにより、自動車走行燃費の向上を図ることができます

#### ・二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減

自動車走行燃費の向上により、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量の削減を図ることができます

#### ・沿道環境保全

空隙をもつことから、排水性、水はね低減および道路交通騒音低減性を有しています

#### ・車両の走行安全性

適度なきめ深さをもつことから、すべり抵抗性の向上と夜間・雨天時の視認性を有しています



図-2 低燃費舗装の試験施工